

自主点検票

次のうち該当する事項をチェックし、安全に露店を開設しましょう。

項 目		確認欄	
		良	否
開設場所	消防水利(消火栓、防火水槽等)の位置から 5 m 以内の場所に露店等を設置していません。	☐	☐
	消防車の進入路付近や、周囲の建物からの避難に支障を及ぼす場所には設置していません。	☐	☐
自主防火管理	消火、通報及び避難誘導等の担当者を決めています。	☐	☐
	消火器等の正しい取扱方法等を確認しています。	☐	☐
消火器等の準備	露店等ごと又は共同で消火器(住宅用消火器、エアゾール式消火器以外のもの)を設置しています。	☐	☐
	火気器具等は使用しないが、水バケツ等を準備しています。	☐	☐
火気器具等	火気器具等は、安定した不燃性の床などの上で使用しています。	☐	☐
	使用する調理器具、暖房器具及び発電機等の正しい取扱方法を確認します。	☐	☐
LP ガス等	LP ガス専用の器具を使っています。	☐	☐
	ゴムホースにひび割れ等はありません。	☐	☐
	ゴムホースの接続部は、抜け防止用のホースバンド等を使用しています。	☐	☐
	カセットコンロは正しい取扱方法で使します。また、予備のカートリッジは安全な場所に保管しています。	☐	☐
カセットこんろ	カセットこんろを使用する場合は、正しい取扱いをしています。	☐	☐
まき、炭等	まき、石炭及び木炭等を使用する際には、みだりにその場を離れず、後始末を確実にします。	☐	☐
電気器具	防水性能がない器具は、水及び雨などが掛からない場所で使用しています。	☐	☐
	電気配線に、照明器具等の荷重がかからないようにしています。	☐	☐
	たこ足配線はせず、許容電流を守っています。	☐	☐
携帯発電機	携帯発電機の正しい使用方法を確実に理解しています。	☐	☐
	途中で給油しなくても良いようにしています。	☐	☐
	給油を行う場合は、火気器具等のスイッチを切ってから行います。	☐	☐
危険物容器	ガソリン及び灯油等を入れる容器は、消防法令に適合したものを使用し、取扱説明書に基づき正しく使用します。	☐	☐
	容器のキャップを開ける前には、必ず安全な場所でエア抜きをします。	☐	☐
玩具用煙火	玩具用煙火は、タバコ等の火で容易に着火しないよう、蓋のある不燃性の容器等に入れるか、防災処理をした覆いをしています。	☐	☐
暖房器具	暖房器具を使用する際には、可燃物との距離を十分に保ち、使用中はその場を離れません。	☐	☐
	給油は、火を消して周囲の安全を確認してから行います。	☐	☐
放火防止対策	露店を 2 日間以上にわたり開設する場合は、ガスボンベ及びガソリン携行缶等を持ち帰ります。	☐	☐
	放火防止のため整理整頓を確実にします。	☐	☐

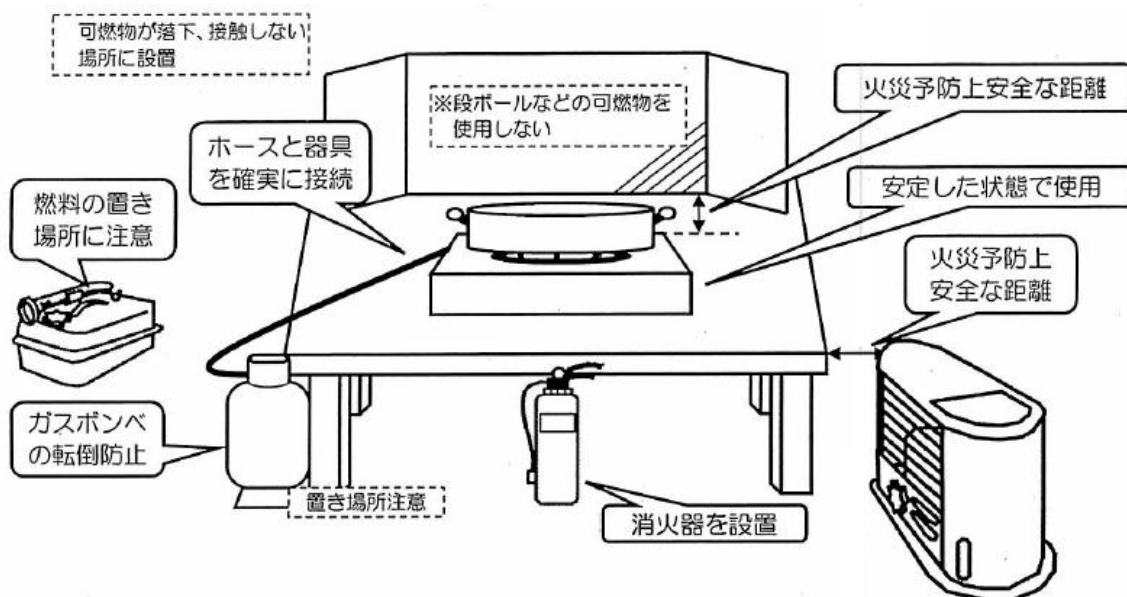
露店等開設における遵守事項

露店等を開設する際には、次の事項を遵守してください。

- 1 開設場所は、消防水利（消火栓、防火水槽等）の位置から離れた場所に設置すること。
- 2 消防車の進入路付近や、周囲の建物からの避難に支障を及ぼす場所には設置しないこと。
- 3 火気等を使う露店等には、消火器を設置し、その他の露店等には、水バケツ等の消火準備を整え、取扱方法等を徹底すること。
- 4 火災等の発生に備え、消火、通報、避難誘導等の担当者を決めておくこと。
- 5 LPガス、カセットこんろ、暖房器具などの火気器具を使用する場合は、正しい取扱方法及び防火安全上の管理を徹底すること。
- 6 携帯発電機は、原則使用しないこと。やむを得ず、携帯発電機や危険物容器を使用する場合は、消火器を設置し、正しい取扱方法及び防火安全上の管理を徹底すること。
- 7 玩具用煙火は、たばこ等の火で容易に着火しないよう、蓋のある不燃性の容器等に入れるか、防災処理をした覆いをするように徹底すること。
- 8 露店等を2日間以上にわたり開設する場合、閉店後には、LPガスボンベ等の危険物品を持ち帰るとともに、放火防止のため整理整頓を徹底すること。
- 9 実施日時及び内容等届出事項を変更したときは、所轄消防署へ連絡すること。

火を使用する器具

火災予防上のポイント



火災予防上の注意事項			要改善箇所
1	開設場所関係	● 火災予防上支障のない場所に開設すること。	☐ 消火栓等の付近 ☐ 消防車両進入障害 ☐ 火災予防上・避難上危険な場所
2	消火器関係	● 消火器を設置しましょう。 ● さびたり変形している消火器は破裂するおそれがあるため交換すること。	☐ 未設置 ☐ 安全栓脱落 ☐ 腐食・変形 ☐ 型式失効
3	火気器具関係	● 火を使用する器具は、可燃物から安全な距離を保つとともに、器具の周囲は、常に整理清掃すること。※ダンボールなどの可燃物で風除けを作らないこと。 ● 容易に落下転倒しない状態で使用すること。 ※不燃性の台上で使用する。	☐ 離隔距離不足 ☐ 使用場所不適 ☐ 使用状態不適
4	ガスボンベ関係	● 直射日光を避けた風通しのよい場所に置き、地震に際して転倒しないようにすること。 ● ガスコンロ等に接続するガスゴム管は、ホースバンド等で確実に締め付けること。※ひび割れ等の劣化がなく、また、適正な長さのガスゴム管を使用すること。	☐ 直射日光 ☐ 置き場所不適 ☐ 転倒防止不適 ☐ ガスゴム管不良 ☐ ホースバンド未使用
5	危険物関係	● 火気や高温部から離すこと。 ● 直射日光を避け、風通しのよい場所に保管すること。 ● 燃料は消防法令に適合した容器で保管すること。	☐ 直射日光 ☐ 置き場所不適 ☐ 保管容器不適
6	その他		

※要改善箇所については、速やかな対応をお願いします。

お問い合わせ
消防署 課
電話 ()